

人のぬくもりとふれあいが奏でる躍動のまち 丹波高原文化の郷●京丹波

広報 | 京丹波

NO.96

2013年10月17日発行

10月号

あと少しだ！
がんばれ！



特集

決算



9月21日に行われた竹野小学校を除く町内4小学校の運動会。丹波ひかり小では、8月15日の福知山市花火大会の事故で犠牲となった児童に対し黙祷を捧げたあと、精一杯競技しました。

No.96 CONTENTS

- 2【特集】決算
- 9 Dr's Message いきいき健康術
- 10 須知高校生 観光甲子園で準グランプリ受賞
- 12 京丹波の新たな玄関口へ (仮称)ハイウェイテラス・京たんば整備事業
- 14 台風18号災害 町内に大きな爪あとを残す
- 16 【シリーズ】健康生活のススメ 『健康な歯は元気の源』
- 18 FLASH KYOTAMBA TOWN NEWS 2013
 - 健康長寿を祝う ―敬老祝賀訪問
 - 共同作業で交流 ―グラウンドを守るみんなの交流会
 - 共助の地域社会へ ―きらりセミナーⅡ
 - 自然に囲まれ新たな出会い ―丹波自然運動公園deときめきツアー
- 20 秋の丹波路を駆け抜ける 「2013京都丹波ロードレース」を開催します

【特集】平成24年度

決算

監査委員の決算審査を経て、九月の議会定例会で平成二十四年度一般会計と特別会計の決算が認定されました。歳出決算額は、一般会計が二〇億三、五六一万円（二万円未満四捨五入、以下同じ）、特別会計が七十六億三、三八一万円（財産区会計除く、以下同じ）になりました。

用語解説

【経常収支比率】

財政構造の弾力性を示す指標。人件費や公債費など毎年度経常的に支出する経費に対して、町税や地方交付税など毎年度経常的に収入できる一般財源がどの程度使われたかを表す比率。

歳入

歳入には、町税など町が自らの力で調達できるお金（自主財源）と、国や府から交付されたり、割り当てられたりするお金（依存財源）があります。グラフのとおり、自主財源は歳入全体の三〇・四％で、

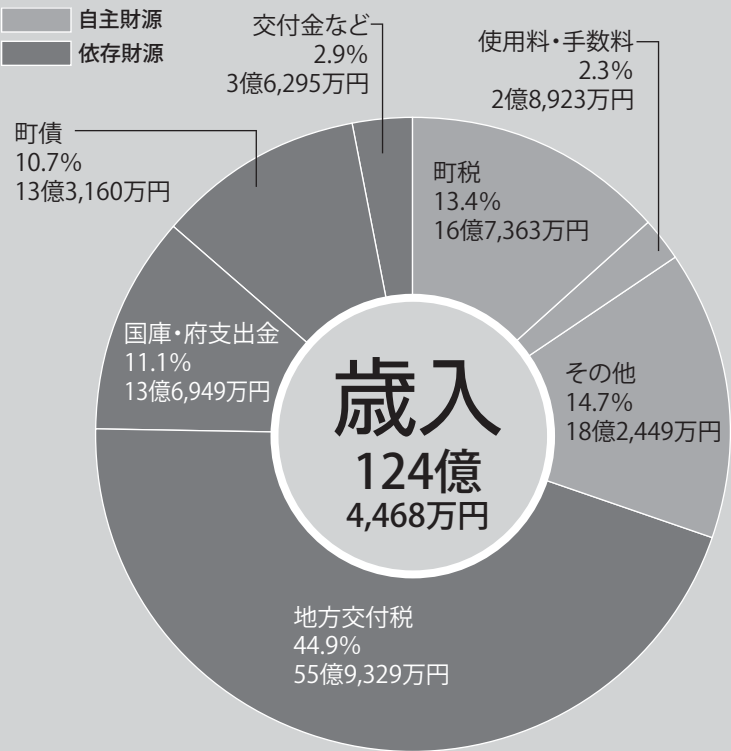
残り六九・六％は国・府支出金（負担・補助・委託金）や町債（借入金）、地方交付税などに依存している状況です。

自主財源の柱である町税は、収入額が十六億七、三六四万円で、年度内に収入できなかった額が一億七、七二四万円、不納欠損額は、高額滞納のある法人の破産などにより大幅増の八、四六五万円。京都地方税機構との連携による滞納整理業務はもとより、今後も地道な督促や納税相談、夜間納付窓口の開設などに取り組むことにより、税負担の公平性と自主財源の確保に向けて滞納への厳正な対応に努めるとともに、法令に基づいた適正な処理を行います。

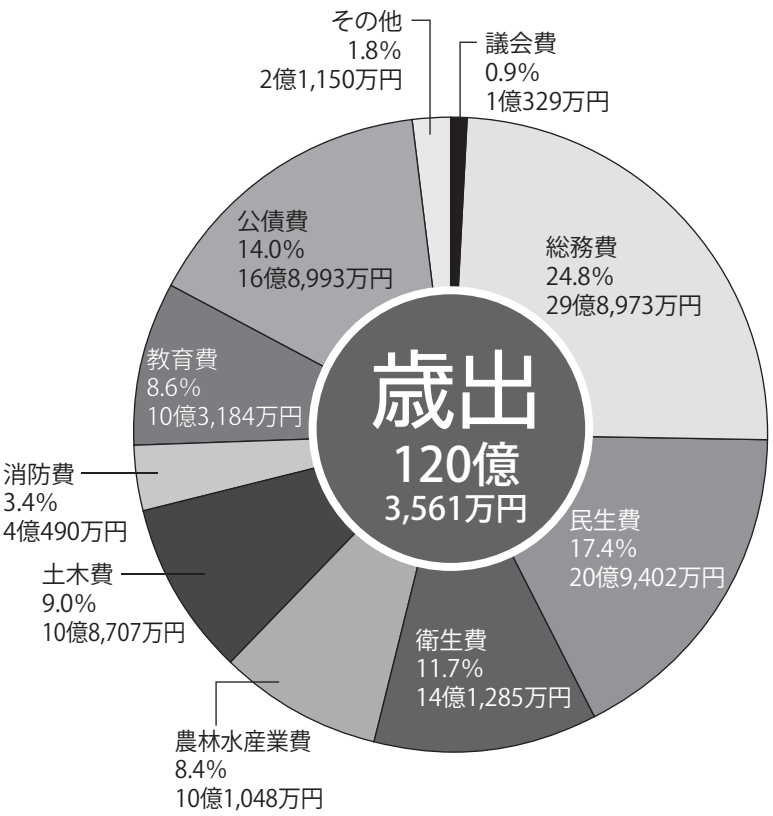
一方、財源の中で最も多くを占める地方交付税は、特別交付税の減はあったものの、前年度に比べ六、九一〇万円の増。国・府支出金も一五二万円の増となりました。

国や府への依存率が高い本町では、さらなる収入増は難しい状況ですが、町税などの徴収により財政基盤を強化し、将来の財政需要に向けた取り組みを進めていきます。

一般会計歳入



一般会計歳出〔目的別〕



歳出

歳出総額は二二〇億三、五六一万円で、歳入から歳出を引き、さらに平成二十五年度へ繰り越した事業費（六、四八二万円）を差し引いた実質収支額は、三億四、一七三万円の黒字となりました。

また、経常収支比率は八二・〇％で、前年度に比べ〇・二ポイント増加したものの、地方財政健全化法に基づく指標は、実質公債費比率が一四・四％、将来負担比率が一三三・五％で、いずれも前年度より着実に改善が図れました。（詳細は八ページ参照）

このほか、町債残高は一四二億五、一〇七万円で、前年度末残高から一億八、二一八万円の減。基金（貯金）残高は、土地開発公社先行取得用地の買い戻しなどにより前年度末残高より一億一、三二〇万円減の四十一億九、三三〇万円となりました。今後も将来の負担軽減を図るため、財政健全化に向け積極的に取り組んでいきます。

二十四年度歳出の主なものは、土地開発公社先行取得用地の債務縮小に向けた土地の買い戻し（九億一、四二〇万円）、障害者の自立支援事業（三億二、五八三万円）、中山間地域等直接支払交付金（二億一、四五二万円）、有害鳥獣被害に対する防除施設設置事業など（六、二五九万円）、青年就農給付金などを支払う京力農場プラン（九三〇万円）などで、費目別には次ページのとおり支出しました。

こう使った120億円

労働費 1,062万円

緊急雇用創出事業委託料 …… 851万円
その他労働対策に関する経費 …… 211万円

農林水産業費 10億1,048万円

農業委員会運営に関する経費 …… 836万円
農業総務費（職員給与など含む） …… 6,697万円
マスターズハウス管理運営委託料 …… 200万円
京都・丹波食彩の工房管理運営委託料 …… 900万円
瑞穂農業公社・丹波ふるさと振興公社運営補助金
 …… 1,750万円
有害鳥獣対策事業 …… 6,259万円
（捕獲委託、被害防止施設設置など）
農業機械導入補助金 …… 317万円
中山間地域等直接支払交付金 …… 1億1,451万円
水田農業構造改革対策助成事業 …… 1,760万円
（特産物作付奨励、国産飼料推進）
農地・水・環境保全向上対策事業負担金 …… 1,850万円
京の米産地づくり事業補助金 …… 456万円
命の里事業（農業生産基盤整備、里力再生など） …… 1,005万円
戸別所得補償制度推進事業補助金 …… 622万円
京力農場プラン事業（青年就農給付金など） …… 930万円
その他農業振興に関する経費 …… 1,411万円
（食の祭典運営委託など）
畜産業に関する経費 …… 1,019万円
（堆肥による土づくり事業補助など）
土地改良施設維持管理事業 …… 1,895万円
下水道事業特別会計への繰出金 …… 1億7,413万円
（農業集落排水）
その他農地保全などに関する経費 …… 3,509万円
（土地改良区運営補助など）
山村開発センターの管理（改修工事含む） …… 3,953万円
農村情報施設管理費（職員給与など含む） …… 2億2,081万円
山村振興対策に関する経費 …… 235万円
林業総務費（職員給与や林業振興会負担金など） …… 2,686万円
公有林整備事業委託料 …… 1,544万円
緑の公共事業補助金（間伐約16haなど） …… 329万円
林道塩谷長谷線開設工事（和知地区） …… 2,744万円
森林整備地域活動支援交付金 …… 1,070万円
その他林業振興に関する経費 …… 5,600万円
（林道維持管理、緑の担い手育成など）
わち林業センターの運営費 …… 304万円
内水面漁業振興対策事業補助金 …… 221万円
（和知・由良川漁協への補助）



寺尾町長に対し平成24年度決算審査意見書を提出する船越監査委員（写真右）
（役場町長室・蒲生）

保育所施設の改修などに関する経費 …… 1,714万円
（耐震補強工事含む）
その他保育所の運営管理 …… 3億854万円
（職員給与など含む）

衛生費 14億1,285万円

保健衛生総務費（職員給与など含む） …… 1億151万円
検査検診委託料 …… 5,460万円
予防接種業務委託料 …… 2,904万円
食生活改善推進事業委託料 …… 65万円
特定保健指導・特定健診委託料 …… 1,305万円
その他保健・予防に関する経費 …… 1,210万円
（妊婦健診助成など）
合併浄化槽設置補助金 …… 727円
住宅用太陽光発電システム設置補助金 …… 551万円
下水道事業特別会計への繰出金 …… 5,285万円
（浄化槽市町村整備推進）
その他環境衛生に関する経費 …… 409万円
（狂犬病予防注射や水質検査委託など）
南丹病院負担金 …… 2,051万円
京丹波町病院会計運営補助 …… 3億7,736万円
（出資金・利子）
その他診療所に関する経費 …… 31万円
（事務費、直診勘定整理経費など）
保健センターの管理 …… 1,299万円
船井郡衛生管理組合分担金 …… 2億4,082万円
ごみ処理手数料 …… 3,796万円
生ごみたい肥化容器購入助成金 …… 24万円
その他ごみ処理対策に関する経費 …… 262万円
（資源ごみ集団収集助成など）
水道事業特別会計への繰出金 …… 4億3,938万円

戸籍住民基本台帳管理に関する経費 …… 2,812万円
（職員給与など含む）
衆議院議員選挙に関する経費 …… 1,341万円
その他選挙に関する経費 …… 42万円
各種統計調査（国勢調査など）に関する経費 …… 75万円
監査委員に関する経費 …… 59万円

民生費 20億9,402万円

社会福祉総務費 …… 2億6,796万円
（職員給与や在宅介護支援センター運営、民生児童委員の活動補助など）
国民健康保険特別会計への繰出金 …… 9,686万円
和知高齢者コミュニティセンター管理運営委託料など
 …… 70万円
共同作業所運営委託料 …… 1,947万円
日中一時支援事業委託料 …… 876万円
重度心身障害者通院通所支援事業委託料 …… 634万円
重度心身障害老人健康管理事業給付費 …… 2,663万円
心身障害者医療給付費 …… 5,288万円
自立支援医療給付扶助費 …… 1,414万円
障害者自立支援給付費 …… 3億2,243万円
その他障害福祉に関する経費 …… 3,131万円
（日常生活用具の給付など）
外出支援・食の自立支援事業委託料 …… 2,404万円
シルバー人材センター運営補助金 …… 630万円
老人クラブ連合会活動補助金 …… 386万円
後期高齢者医療に関する負担金・繰出金 …… 2億5,130万円
老人医療給付費 …… 3,258万円
老人ホーム措置費 …… 195万円
高齢者包括ケアシステム実証実験業務委託料 …… 259万円
地域包括ケア相談業務委託料 …… 425万円
介護保険特別会計への繰出金 …… 2億8,538万円
その他老人福祉に関する経費（長寿者報償など） …… 1,678万円
国民年金事務に関する経費 …… 73万円
すこやか祝金 …… 780万円
ファミリーサポート事業委託料 …… 500万円
京都子育て医療・すこやか子育て医療給付費 …… 3,680万円
子ども手当給付費 …… 2億209万円
その他児童福祉に関する経費 …… 2,679万円
（チャイルドシート購入助成など）
母子父子福祉に関する経費 …… 1,262万円
（母子医療給付費など）

議会費 1億329万円

議会運営に関する経費 …… 1億329万円
（議員報酬や職員給与など含む）

総務費 29億8,973万円

一般管理に関する経費 …… 4億6,287万円
（職員給与や区長会の運営補助、土地開発公社など各機関への負担金など）
広報京丹波（お知らせ版含む）の発行 …… 331万円
例規集サポートシステム委託料 …… 313万円
その他文書広報に関する経費 …… 84万円
財政管理・会計管理に関する経費 …… 124万円
財産管理に関する経費 …… 18億3,057万円
（町有財産管理、基金積立金など）
わちふるさと祭り助成金 …… 100万円
京都丹波ロードレース運営補助金 …… 80万円
山陰本線複線化促進協議会など各機関への負担金
 …… 20万円
その他総合企画に関する経費 …… 433万円
町有財産解体工事（町保有建物2棟） …… 1,919万円
町有施設・設備等維持改修工事 …… 311万円
支所の管理に関する経費 …… 1億4,711万円
（職員給与など含む）
公平委員会に関する経費 …… 3万円
グリーンランドみずほ管理運営委託料 …… 2,100万円
グリーンランドみずほ施設等改修工事（コテージ） …… 42万円
道の駅瑞穂の里さらびき改修工事 …… 2,490万円
和知駅振興事業補助金 …… 127万円
街灯設置補助金・防犯協会負担金など …… 591万円
交通対策費 …… 292万円
（交通指導員運営経費、交通安全協会運営補助など）
町営バス利用促進補助金 …… 100万円
町営バス運行事業会計への繰出金 …… 6,080万円
自治振興補助金 …… 403万円
住民自治組織まちづくり交付金・地域力向上事業助成金など
 …… 143万円
電算システム更新工事 …… 1億4,858万円
行政情報システムの管理など …… 5,700万円
国際交流協会への補助金 …… 300万円
生涯学習推進に関する経費（人権政策の推進など） …… 285万円
京都地方税機構への負担金 …… 1,643万円
税務に関する経費（職員給与など含む） …… 1億12万円

■会計別歳出決算額

会計名	本年度
一般会計	120億3,561万円
特別会計・企業会計	76億3,006万円
国民健康保険事業（事業勘定）	19億26万円
後期高齢者医療	2億39万円
介護保険事業（事業勘定）	19億4,992万円
介護保険事業（サービス事業勘定）	668万円
介護保険事業（老健施設サービス勘定）	1億1,100万円
水道事業	13億7,161万円
下水道事業	9億1,817万円
土地取得	23万円
育英資金給付事業	268万円
町営バス運行事業	9,187万円
国保京丹波町病院事業	10億7,725万円

国民健康保険事業

歳入は十九億五、七四八万円で、そのうち国民健康保険税収入が四億一、三五六万円（二・一％）。歳出は十九億二六万円で、主なものは保険給付費十三億一、〇八五万円、後期高齢者支援金二億三、六九七万円、人間ドック助成や特定健康診査などの保健事業費三、九三六万円となりました。

特別会計決算の概要

後期高齢者医療

歳入は二億三三九万円で、そのうち保険料収入が一億三、七二〇万円（六七・五％）。歳出は二億三九万円で、後期高齢者医療広域連合への納付金一億九、五二五万円が全体の九七・四％を占めました。

介護保険事業

事業勘定の歳入は十九億六、〇三〇万円で、そのうち保険料収入が三億四、四〇七万円（十七・五％）。歳出は十九億四、九九二万円で、保険給付費が十八億六、六四〇万円でした。

サービス事業勘定の歳入は六六八万円で、歳出は六六八万円。歳出の主なものは、介護予防サービス計画作成委託料五六六万円となりました。

老健施設サービス勘定の歳入は一億一、一七四万円で、歳出は一億一、一〇〇万円。歳出の主なものは、介護サービス事業費一、六八六万円でした。

商工費

1億387万円

商工総務費（職員給与など含む）……………2,054万円
商工会小規模事業経営支援事業補助金 ……1,864万円
商工会プレミアム商品券発行事業補助金 ……75万円
その他商工振興に関する経費 ……1,003万円
（消費生活グループ活動補助など）
道の駅「和」・山野草の森・アグリパークわちなどの管理委託料 ……2,947万円
質志鐘乳洞公園管理に関する経費……………1,107万円
観光協会運営補助金……………600万円
その他観光振興に関する経費……………737万円
（京都府観光連盟など各機関への負担金など）

土木費

10億8,707万円

土木総務費……………1億89万円
（職員給与や各建設促進同盟会への負担金など）
道路台帳整備委託料 ……197万円
道路の維持管理に関する経費……………5,717万円
（道路修繕、交通安全施設整備、除雪作業など）
道路改良工事 ……1億6,264万円
その他道路改良に関する経費 ……2億7,206万円
（土地購入、測量設計監理など）
河川総務費 ……1,125万円
（河川維持管理業務委託、河川修繕工事など）
畑川ダム整備関連事業に関する経費 ……2億1,682万円
都市計画・都市公園整備に関する経費 ……716万円
下水道事業特別会計への繰出金 ……2億3,568万円
（公共下水道）
住宅改修補助金 ……908万円
住宅管理に関する経費 ……727万円
（職員給与や設備保守点検管理など）

消防費

4億490万円

京都中部広域消防組合負担金 ……2億4,305万円
消防団の運営、消防施設の維持管理に関する経費 ……9,234万円
消火栓設置（2カ所）……………913万円
消防自動車購入費 ……4,597万円
（消防ポンプ自動車1台、小型ポンプ付積載車4台）
その他消防施設などの改修に関する経費……………174万円
地域防災計画策定に関する経費 ……542万円
防災・災害対策に関する経費 ……1,260万円
（防災無線電波負担金など）

教育費

10億3,184万円

教育総務費（職員給与や教育委員報酬など）…1億5,090万円
育英資金給付事業特別会計への繰出金……………132万円
小学校の管理に関する経費……………7,683万円
（職員給与など含む）
小学校の教育振興に関する経費……………4,230万円
（教材、通学バス補助金など）
中学校の管理に関する経費……………1億2,115万円
（職員給与など含む）
中学校の教育振興に関する経費……………5,888万円
（外国語指導助手報酬、教材、通学バス補助金など）
幼稚園の管理運営に関する経費 ……5,887万円
（職員給与など含む）
女性の会活動推進補助金 ……100万円
町文化協会活動推進補助金 ……20万円
伝統芸能等保存活動補助金 ……23万円
青少年育成協会への補助金 ……50万円
人権啓発推進協議会への補助金 ……100万円
府中部文化芸術祭への負担金 ……45万円
その他社会教育総務に関する経費……………940万円
（社会教育委員報酬など）
公民館活動に関する経費 ……3,293万円
文化財保護に関する経費……………303万円
体育協会への補助金 ……400万円
その他社会体育に関する経費……………411万円
（体育指導委員報酬など）
体育施設の維持管理に関する経費……………1,261万円
学校給食費（職員給与など含む）……………4億5,213万円

※1万円未満を四捨五入しているため、合計金額が合わない場合があります。

水道事業

平成二十三年度の利用者数は、長期入所が四、九六七人（前年度比三九六人の減）、短期入所が九九九人（前年度比二〇八人の増）でした。

歳入は十四億九五六万円で、そのうち水道使用料が四億九、七三二万円（三三・五％）。歳出は十三億七、一六二万円で、丹波・瑞穂地区統合簡易水道整備事業が二億一、九五〇万円、和知地区統合簡易水道整備事業が一億三、五三二万円でした。

下水道事業

歳入は九億一、八七四万円で、歳出は九億一、八一七万円。歳出の主なものは、農業集落排水費が一億三三三万円、公共下水道費が九、五九九万円、浄化槽市町村整備推進施設費が一億二六五万円でした。

土地取得

歳入歳出共に二、三三万円。財産運用収入を基金として積み立てました。

育英資金給付事業

歳入歳出共に二六八万円。歳出の主

町営バス運行事業

歳入は九、二二二万円で、そのうち運賃収入などの事業収入は三、〇五二万円（三三・一％）。歳出は九、一八七万円で、運行事業費に八、七〇六万円を支出しました。

国保京丹波町病院

収益的収支（消費税抜き）は、収入額が九億三、五二二万円、支出額が八億九、六五五万円で、収支差引三八六六万円の利益。このうち、経常収支は三、一八八万円の利益となりました。

医業収益は六億五、七三七万円となり、医業費用としての支出は八億六、八八六万円でした。

平成二十四年度の入院患者数は一万一、九二八人、外来患者数は京丹波町病院三万四、八二八人、和知診療所一万四、三八六人、和知歯科診療所六、八四四人でした（いずれも延べ人数）。

Dr's Message

いきいき健康術

第74回

『秋の夜長の睡眠について』

- このコーナーは町立病院・診療所の医師や専門職員が皆さんにお届けする健康情報コーナーです。今回の担当は、国保京丹波町病院和知診療所の看護師長 石田由美子さん。秋の夜長に心地よい睡眠を手に入れるためのお話です。

秋分を過ぎると、日は短くなり、夜が長くなります。昔の人はそれを“秋の夜長”といって、風流に楽しんでいました。しかし、残念ながら現代の日本人は「眠れぬ長い夜」に悩まされている人が多いようです。そこで、「ぐっすり眠る12の指針」をご紹介します。

ぐっすり眠る12の指針

1 睡眠時間は人それぞれ、日中の眠気で困らなければ十分

日中しっかりと覚醒して過ごせるのであれば、睡眠時間にこだわる必要はありません。

2 刺激物を避け、眠る前には自分なりのリラックス法

就床前四時間のカフェイン摂取、就床前一時間の喫煙は避け、床に就く前の「音楽」「ぬるめの入浴」など、自分にあったリラックス法を見つけましょう。

3 眠くなってから床に就く、就寝時間にこだわりすぎない

眠ろうとする意気込みが、眠気を妨げます。

4 同じ時刻に毎日起床

5 光の利用でよい睡眠

起床後太陽の光を浴び、体内時計がリセットされると、約十五〜十六時間後に眠気が出現します。また、過度に明るい夜間の室内照明は体内時計のリズムを遅らせ、自然な入眠時刻が遅れます。

6 規則正しい3度の食事、規則正しい運動習慣
-
- 看護師長
いしだ ゆみこ
石田 由美子 さん(和知診療所)
- 7 昼寝をするなら、十五時前の二十〜三十分

8 眠りが浅いときは、むしろ積極的に遅寝・早起きに足のリズム、ムズムズ感には要注意

背景に専門治療が必要な睡眠の病気があるかもしれません。

10 十分眠っても日中の眠気が強いつきは専門医に長時間眠っても日中の眠気で生活に支障があれば、専門医に相談しましょう。

11 睡眠薬代わりの寝酒は不眠のもと

12 睡眠薬は医師の指示で正しく使えば安心

読んでいるうちに眠くなってきましたか。では、「秋の夜長」を有意義にお過ごしください。
- 和知診療所情報

和知診療所では、訪問診療を水曜日の午後に行っています。また、訪問看護につきましても随時行っていますのでご相談ください。

☎ 84-11112
- 【特集】平成24年度決算
- 地方財政健全化法では、「健全化判断比率」による四つの財政指標と、「資金不足比率」により、地方公共団体の財政状況を判断します。二十四年度決算に基づく各比率は次のとおりです。これまでの財政健全化対策の効果は着実に現れており、昨年度に続き改善傾向にあります。（各指標に算定される会計は「表1」参照）

実質赤字比率

一般会計などの赤字額が標準財政規模に占める割合。本町は収支赤字がないので該当なし。

連結実質赤字比率

全会計（財産区会計除く）の赤字額が標準財政規模に占める割合。本町は収支赤字がないので該当なし。

実質公債費比率

一般会計などが負担する公債費（借入金）が標準財政規模に占める割合。算定結果は一四・四％で、昨年度
- より〇・九ポイント改善しました。

将来負担比率

一般会計などが将来負担すべき実質的な債務が標準財政規模に占める割合。算定結果は一三三・五％で、昨年度より二〇・二ポイント改善しました。

資金不足比率

資金不足額が公営企業を行う事業規模に占める割合。本町では、国保京丹波町病院・水道・下水道事業の三会計が対象となりますが、各会計で資金不足額がないので該当なし。

用語解説

【標準財政規模】町が一年間に自由に使える財源（お金の標準的な規模。本町は二十四年度決算で七十三億五、九四三万円でした。

【早期健全化基準】基準値を一つでも超えると、自主的な改善努力を行うための早期健全化計画策定や外部監査が義務付けられます。

【財政再生基準】基準値を一つでも超えると、国などが関与して再生が行われるため、町独自施策の展開ができなくなるとともに、財政再生計画策定や外部監査が義務付けられます。
- （表1）4つの財政指標の対象となる会計の範囲
- 普通会計

 - 一般会計
 - 公営事業会計以外の特別会計（土地取得、育英資金、町営バス）

公営事業会計

 - 国民健康保険事業特別会計
 - 後期高齢者医療特別会計
 - 介護保険事業特別会計

公営企業会計

 - 水道事業特別会計
 - 下水道事業特別会計
 - 国保京丹波町病院事業会計

一部事務組合

 - 船井郡衛生管理組合など

土地開発公社、第3セクター

実質赤字比率

連結実質赤字比率

資金不足比率

実質公債費比率

将来負担比率
- 京丹波町の比率算定結果
- | [1] 健全化判断比率 (単位:%) | | | | | |
|--------------------|------|--------|----------|---------|--------|
| | | 実質赤字比率 | 連結実質赤字比率 | 実質公債費比率 | 将来負担比率 |
| 算定結果 | | — | — | 14.4 | 133.5 |
| 参考 | 23年度 | — | — | 15.3 | 143.7 |
| | 22年度 | — | — | 17.0 | 154.8 |
| 早期健全化基準 | | 13.93 | 18.93 | 25.0 | 350.0 |
| 財政再生基準 | | 20.00 | 30.00 | 35.0 | |
- ※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」と表示しています。
- | [2] 資金不足比率 (単位:%) | | | |
|-------------------|------|-------|-------|
| | 病院事業 | 水道事業 | 下水道事業 |
| 算定結果 | — | — | — |
| 経営健全化基準 | | 20.00 | |
- ※資金不足額がないため、資金不足比率は「—」と表示しています。
- 09 KYOTAMBA | NO.96
- 08

生徒たちの提案

京都丹波から発信する健康増進の旅
～平安時代の医学博士、丹波康頼のすすめ～

須知高校生徒により提案された地域の食と観光スポットを活用した観光プラン。
プランの概要をご紹介します。

行程	内 容
1日目	明治国際医療大学附属病院▶スプリングスひよしレストラン桂川▶大学附属病院▶鋤山神社▶湯の花温泉 ●人間ドック1日コース ●昼食(薬膳ラーメン) ●総合診断 ●健康祈願 ●午前中は一般的な健診 ●栄養相談 ●鍼灸治療
2日目	体を動かして健康の増進を図る(3コース)※この3コースのうち1コースを選択する。 ①半国山ハイキングコース(12km) ②運動公園探訪コース (グラウンドゴルフ、テニス、自然散策) ●丹波自然運動公園 ●瑞穂総合運動公園 ③ゴルフ満喫コース (京都丹波のゴルフ場) グリーンランドみずほ ●夕食 (森林浴レストランでバーベキュー) ●宿泊(コテージ)
3日目	京都丹波でのそば打ち体験 グリーンランドみずほ → 瑞穂そば体験道場 → 帰宅 ●グリーンランドみずほ周辺での 山菜採り ●そば打ち体験 ●自宅に帰ったあとも 健康を意識することが大切 ●昼食(そばや山菜の天ぷら) ●手打ちそばをお土産に



須知高校生

観光甲子園で 準グランプリ受賞

8月25日に神戸市の神戸夙川学院大学で開催された「第五回観光甲子園」。
この大会で、本町にある須知高校普通科の生徒有志によるグループが見事準グランプリ(神戸市長賞)
を受賞しました。

生徒らが考え、見事に作り上げたプランと生徒らの声をお届けします。

「健康」と「観光」の融合

今回観光甲子園で準グランプリを受賞したのは、
今川瑞沙姫さんら二年生六人のグループ。高校卒業後の進路を考える上で知った、本町を含む京都丹波地域が生んだ医学博士「丹波康頼」に注目したプランを考えました。

このプランは、康頼が記した医学書「医心方」にある「食養」という考え方をもとに、人間ドックと京都丹波地域の観光資源を活用したもの。生徒らは、人間ドックによる病気の早期発見による「健康維持」とともに、地域の食とそれを生み出す豊かな自然を活用した運動による「健康増進」をプランに盛り込みました。

今回、準グランプリを受賞した生徒らは、「準グランプリを受賞したことはうれしかったけど、グランプリをとれなかったのはやっぱりやしいです」と、グランプリを逃した悔しさを見せながらも、自分たちが地域の資源を調べ、練り上げたプランによる受賞を喜んでいました。

新たな視点の提案に驚く

観光甲子園準グランプリ。この受賞を受け、八月二十七日、須知高校において、京・来て観て丹波の会(寺井昌夫会長)が受賞報告会を開催しました。同会の会員をはじめ、学校および町内各種団体の関係者らが参加した報告会では、生徒らが、大会同様にスクリーンにプランを映しながら、寸劇を交えてプレゼンテーションを披露しました。

「大会では、緊張して早口にならないように注意し、わかってもらえるようにゆっくり話しましたと大会を振り返って話すように、生徒らは、この報告会でも、自分たちが作り上げたプランを参加者に伝えていました。

京・来て観て丹波の会の亀岡市の会員からは「丹波康頼は、亀岡市の歴史上の人物。とりあげていただいたことにびっくりしましたと、プラン作成の原点となった丹波康頼にスポットを当てた点に感心し、また他の参加者からも「こういう発想もあるのかと思った。私たちもさらに京都丹波地域を盛り上げていきたいです」と観光振興による地域の活性化に尽くす考えを述べていました。

観光甲子園で 準グランプリを 受賞した皆さん

い ま が わ み さ き
今川瑞沙姫さん
い ま に し つ ば さ
今西翼さん
う え に し ゆ う か
上西結花さん
え が わ ひ で き
榎川英揮さん
かん ぼ や し た く み
上林拓未さん
や ま も と り ゐ う の す け
山本竜之介さん



大きな屋根 (マザールーフ)

マザールーフは、古民家の大きな屋根をイメージしており、訪れた全ての人々を優しく包み込んでくれます。
交流施設の上屋は、イベントの開催や災害時などには救援物資などの集積場所としても活用します。



大きな門 (ウエルカミングゲート)

一般道側と縦貫道側の往來を促進するために、施設を縦断するウエルカミングゲートを設けます。

町の木「イチョウ」や「クリ」などを植樹して、町の核となる施設であることをアピールします。



京丹波マルシェ

本町の食の魅力が集まる大市場「京丹波マルシェ」。町内の農産物や加工品などが勢ぞろいします。
出荷者自身が、消費者とおすすめの調理・保存方法などで気軽に交流できるスペースとなります。



「(仮称)ハイウェイテラス・京たんば」はこんな施設です



地域のシンボルとなる(仮称)ハイウェイテラス・京たんば。現時点で予定されている施設について、イメージパースで紹介します。

京丹波の新たな玄関口へ (仮称)ハイウェイテラス・京たんば整備事業

平成26年度の開通を目指し、現在、町内各地で工事が進められる京都縦貫自動車道丹波綾部道路。本町では、同自動車道に建設される丹波パーキングエリア(仮称)と一体的な地域振興拠点施設として“(仮称)ハイウェイテラス・京たんば”の整備を進めています。
地域の新たな玄関口となる同施設の概要についてご紹介します。

平成二十七年四月の
運営開始を予定

(仮称)ハイウェイテラス・京たんば。今年六月には、昨年度公募により決定したサンダイコーグループと、設計・建設・運営・維持管理の契約を締結しました。
本町では、この施設を「ふるさとの原風景」のような懐かしさと、新しさを融合した本町の新たなシンボルとしていくこととしています。また、この施設を通じて、町民の皆さんと施設を利用する道路通行者の方々との交流が進み、町の魅力を発信し、京丹波町内の様々な場所をつなぐ中継地とする予定です。

町民と共に愛される施設を目指して

(仮称)ハイウェイテラス・京たんばの設計・運営については、町、事業者、住民の皆さんが、共に考え作り上げていくため、現在ワークショップを開催しています。

八月三日の一回目のワークショップで出た意見を受け、十一月に第二回、平成二十六年二月には、検討内容を発表する報告会を実施することとしています。

町内企業中心のグループが運営

今回の事業実施にあたるサンダイコーグループが設立した特別目的会社「ROF GATE株式会社」は次の企業で構成

(仮称)ハイウェイテラス・京たんばの概要

施設	規模	機能
地域振興施設	・延床面積約3,500㎡ ・鉄骨単純ラーメン構造、グリッドシステム構造 ・平屋建て、耐震構造	特産物販売施設 約700㎡
		飲食施設 約400㎡
		情報発信施設 約300㎡
		加工施設 約100㎡
		ミーティングルーム(40人規模)
		トイレ 約100㎡
上屋	延床面積約600㎡	防災拠点、イベントの開催
交流広場	約2,500㎡(上屋含む)	
駐車場	大型4台、乗用車52台	府道からのアクセス用

成されており、施設の維持管理、運営を行います。(順不同)

●代表企業

サンダイコー株式会社(京丹波町)

●構成企業

株式会社高松伸建築設計事務所(京都市)

吉村建設工業株式会社(京都市)

株式会社村井建設(京都市)

近代ビル管理株式会社(京田辺市)

●協力企業

溝口建設株式会社(京丹波町)

●契約の有効期間

平成四十二年三月三十一日



護岸が崩れ、濁流に押し倒された農作物（質志）



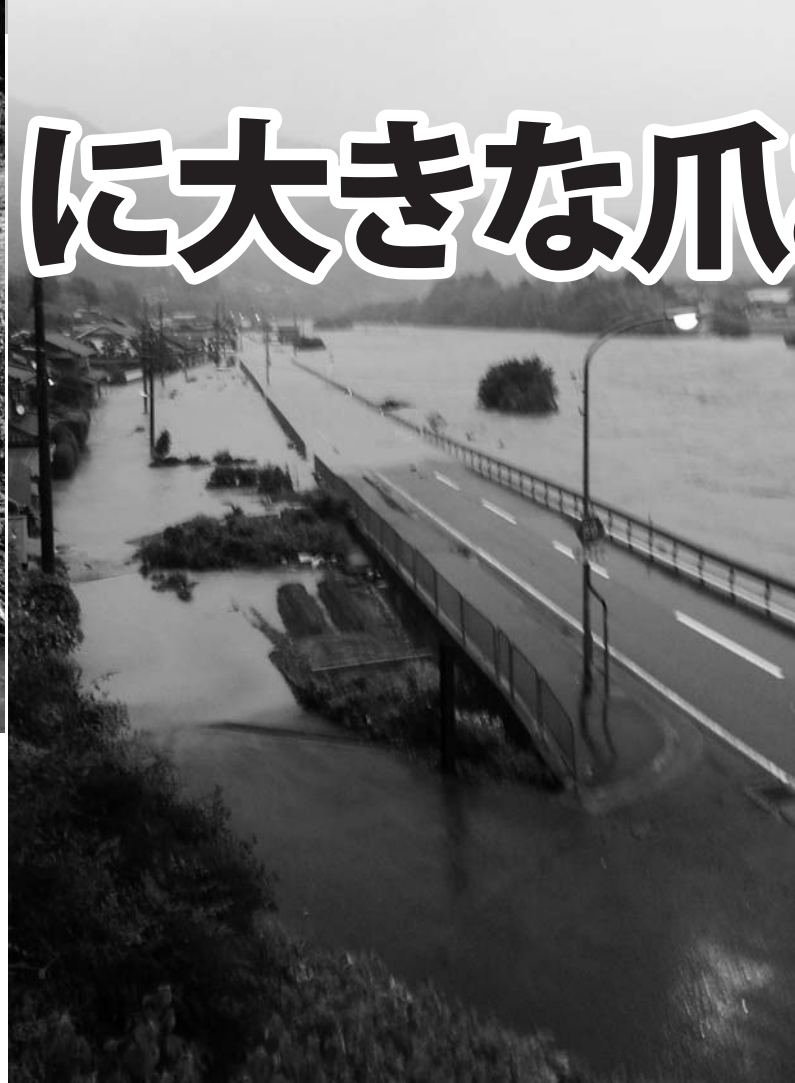
路肩が崩れた府道上野水原線。被害拡大を防ぐために、崩落箇所はシートで覆われた（質美）



護岸が削られた竹野川（高岡）

町内に大きな爪あとを残す

台風18号 災害



由良川の水位が上がり、道路などが冠水した中区（左）。右は台風通過後。

九月十五日から十六日にかけて、近畿地方に最接近した台風18号。本町にも大きな被害をもたらしました。

直近の被害状況についてお知らせします。

初の特別警報が発令

台風は、夜間を中心に本町に最接近しました。九月十五日午後九時五十一分には、町内に大雨（土砂災害）警報が発令され、町では、警報発令と同時に京丹波町役場内に災害警戒本部（本部長・寺尾豊爾町長）を設置しました。

日が変わった十六日午前〇時から午前一時には、町内で最大の雨量を観測。役場内の警戒本部は午前〇時十分に災害対策本部に移行。消防団も出動し、家屋への浸水や、水路などの氾濫に対応しました。十六日午前五時五分、本町を含む京都府、滋賀県、福井県に対し、八月三十日の運用開始以降初めての「特別警報」が発令。夜明けとともに、その被害の甚大さが明るみになりました。

雨量、二十三号台風を超える

和知地区の由良川沿いでは、一階部分がほぼ水につかった家もあった今回の台風十八号災害。被害状況から、平成十六年の台風二十三号での被害を思い起こした方も多かったのではないだろうか。

今回の台風では、被害状況から河川の氾濫などの「水害」が目立ちます。台風通過による降り始めから降り終わりまでの雨量は、町内で最も多い和知地区（細谷）で三百十二ミリ（京都府発表）。二十三号台風の際の総雨量が二百十ミリ（町情報センターの和田観測局）であったことか

本町の被害状況

（掲載被害に関する数値は、九月二十七日現在に本町が把握しているものです）

住民避難

- 自主避難 四十世帯九十八人
- 避難勧告 三十八世帯八十人

家屋などの被害

- 床上浸水 十六件
- 床下浸水 五十一件
- 一部損壊 二件

道路の被害

- 町道 十七件
- 林道 百五十八件

河川の被害

- 護岸崩壊など 四十六件
- 橋りょう 一件

農業関係の被害

- 農地 六十二件
- 酪農関係 三件

公共施設

- 床上浸水 二件

らも、台風通過中に多量の雨が降ったことがわかります。

農作物にも大きな被害

この台風における農作物に関する被害総額は約五百九十万円。農家の皆さんが、手塩にかけて育て、収穫を楽しみにしていた作物に容赦なく襲いかかりました。実りの秋真っ最中の京丹波町。幸いにも被害を免れた作物は、私たちに少し寂しい秋の恵みを届けてくれることでしょう。

＼特別警報とは／

これまで、大雨や津波などによる重大な災害が起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけていました。8月30日からは、これに加え、警報の発表基準をはるかに超える豪雨や大津波などが予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、新たに「特別警報」を発表して、最大限の警戒を呼びかけることとなりました。

特別警報が出た場合、その地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。周囲の状況や町などがお知らせする避難指示・避難勧告などの情報に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

【シリーズ】

健康生活のススメ

第6回「健康な歯は元気の源」



今回は、平成24年度に京丹波町健康プラン21の中間評価として実施しました「生活アンケート」の結果をもとに、「歯の健康」についてお伝えします。

※京丹波町健康プラン21は平成22年3月に策定した町の健康増進計画。乳幼児期から高齢期まで、それぞれの健康課題の解決および健康増進に向けた目標を定めています。

歯磨き、いつしていますか

歯の健康について、日常の中で考えることは少なく、歯が痛くなったり、調子が悪くなったりすることで、改めて歯の大切さに気づくことがある方も多いのではないのでしょうか。

今回、京丹波町健康プラン21の生活アンケートでは、生活習慣のひとつとしての「歯磨き」についてのアンケートを実施しましたのでその結果をお伝えします。

まず五歳児以下の乳幼児にお聞きしました「仕上げ磨きをするときの問いに對してまとめました。結果は、「夜寝る前にする」と回答された方が最も多く、二歳六カ月児で六一・五％、三歳児で六三・六％でした。乳幼児期は、夜に歯磨きをする割合が高くなっていました。

次に小学生では、「歯磨きをするとき」

表2 歯磨きするとき（中学校）

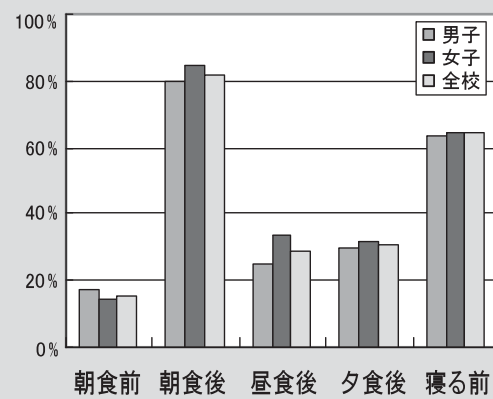
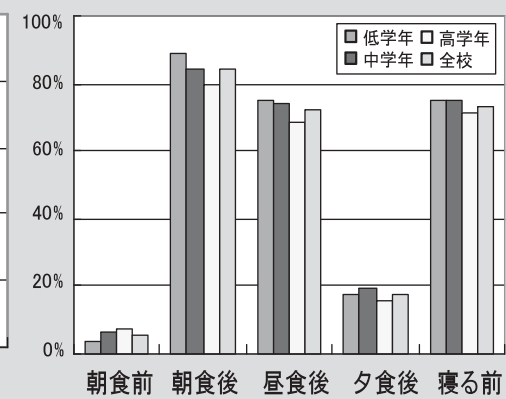


表1 歯磨きするとき（小学校）



の問いに對して「朝食後にする」と回答された方が八四・二％、「夜寝る前にする」と回答された方が七三・四％でした。中学生では「歯磨きをするとき」の問いに對して「朝食後にする」と回答された方が八二・〇％、「夜寝る前にする」と回答された方が六四・〇％となりました。「夜寝る前にする」割合が小学生に比べ中学生の方

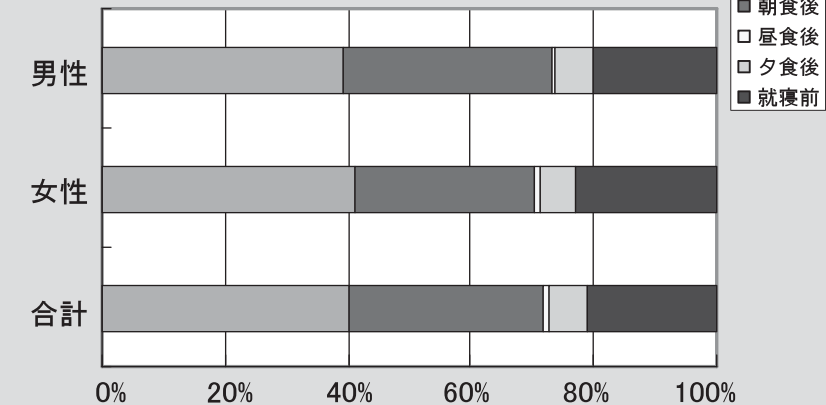
が低い結果となりました。

最後に成人ですが、「一日の歯磨き回数」と「歯磨きをするとき」についてお聞きしました。

「回数」は、男性で二日一回、女性で二日一回が最も多い結果となりました。（表3）

また、「時間帯」については、一日一回の場合は、朝歯磨きをする方が全体の約七〇％、一日二回の場合は、朝と就寝前の歯磨きをする方が大半でした。（表4）

表3 いつ歯磨きをするか（1日1回）



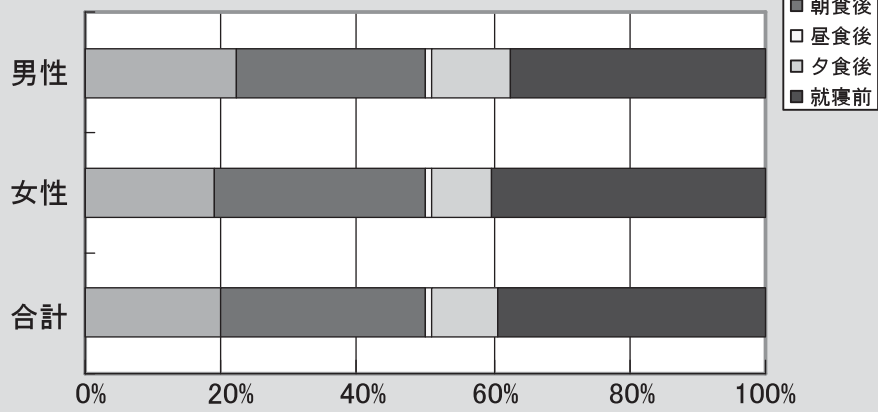
めざせ八〇二〇！

ハチマル ニーマル

「八〇二〇運動」とは「八十歳になっても二十本以上自分の歯を保とう」という運動です。

楽しく充実した食生活を送り続けるためには、乳児期から高齢期までのすべての年代で、できるだけ健康な歯を保つことが大切です。今ある自分の歯を大切に、して毎日をお過ごしください。

表4 いつ歯磨きをするか（1日2回）



むし歯、歯周病について

歯の病気で多いのが「むし歯」と「歯周病」です。

むし歯は、口の中の細菌が引き起こす病気で、ミュータンス菌が主な原因菌むし歯菌です。このむし歯菌が、食べ物の中の砂糖を栄養に、歯の表面にネバネバした物質をつくり出します。そのネバネバした

歯磨きは

いつすればよいのでしょうか

朝起きた時に口の中がネバネバしていたり、気持ち悪かったりしませんか。起床時の口の中は、ばい菌や雑菌が特に増加した状態になっています。これが、むし歯や口臭、歯周病の原因になります。

また、夜寝ている間は唾液が減少するため、唾液による殺菌力が弱まり、むし歯菌や歯周病菌が活動しやすくなります。

むし歯予防のためには、朝、昼、夜の三回の歯磨きが理想的ですが、一日三回の歯磨きが難しい場合は、朝食前か後と寝る前の歯磨きが効果的です。

歯科健診を受けましょう！

本町では、乳幼児期から歯科健診を実施しています。また、成人歯科健診については、京丹波町内と南丹市内の医療機関で十二月末まで実施しています。

歯の健康を保つために、また、むし歯や歯周病の早期発見のためにも、ぜひ受診してください。



健康長寿を祝う

■敬老祝賀訪問

本年度町内で百歳を迎えられる方を祝う「敬老祝賀訪問」を、九月二十日に実施。寺尾豊爾町長と南丹広域振興局の杉山英樹副局長が、自宅で生活されている四人を訪問しました。

はじめに、杉山副局長が、京都府知事からの祝い状と記念品、内閣総理大臣からの祝い状と銀杯を手渡した後、寺尾町長が祝い状と記念品を贈呈しました。

祝い状などを受け取った皆さんは、全員百歳を迎えられた喜びを話していました。



祝い状と記念品を受け取る滝本さん(実勢)

現在、施設に入所中の二人については、各施設の敬老行事などで贈呈されました。

百歳を迎えられる皆さんは、次のとおりです。

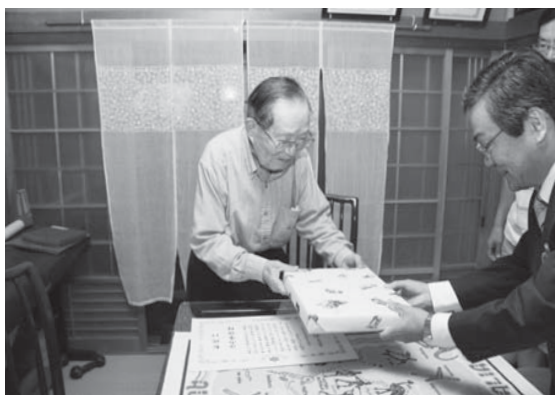
百歳を迎えられる皆さん

(敬称略。五十音順)

菅原ハル子 (富田)
滝本 きぬ (実勢)
谷山 康雄 (安井)
西田はるゑ (曾根)
山内 誠一 (三ノ宮)
山西 正治 (下山)



祝い状や記念品を前にする西田さん(中央)(曾根)



記念品を受け取る谷山さん(左)(安井)



祝い状を受ける山西さん(右)(下山)

共同作業で交流

■グラウンドを守るみんなの交流会

和知北部地域の住民によるグラウンドの草引きと食事などで住民の交流を深めるグラウンドを守るみんなの交流会が八月三十一日、和知北部コミュニティ広場で行われました。

この交流会は、地域住民の交流と、毎年十月に開催する後・宴体育大会に向けて北部振興会が毎年行っているもの。約百人の参加者は、持参した鎌などで草引きを行いました。

約一時間の草引き後、参加者らは、同会が用意したカレーライスと焼きそばを食べながら、交流を深めました。

この交流会では、グラウンド・ゴルフも予定されていましたが、降雨により中止となりました。



会話をしながらグラウンドの草引きを行う参加者(和知北部コミュニティ広場・下栗野)

共助の地域社会へ

■きらりセミナーⅡ

団塊世代の仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)について考える、きらりセミナーⅡが九月十四日、山村開発センターみずほで開催。町民約六十人が参加しました。

このセミナーは町きらりネットワークの会(横山美弥子会長)や町などが主催。団塊世代といわれる世代の人たちが、高齢世帯、単身世帯が増加する現在の地域社会で、共に支えあいながら暮らしていくためにできるこ

となどを出し合いました。

参加者は、町内各地で行われているサロン活動やボランティア活動への参加など、身の回りで気軽に参加できる活動などを出し合っていました。

また、今回のセミナーでは、立命館大学産業社会学部の津止正敏教授が「支えあう社会」と題して講演。生後十カ月の乳児にも他人を思いやる気持ちがあることを紹介し、「地域社会も支えあい助け合うために、人間の心の奥にあるものを起していくことが



意見を出し合う参加者(山村開発センターみずほ・大朴)

必要です」と、助け合うことが人間性そのものであると参加者に語りかけていました。

自然に囲まれ新たな出会い

■丹波自然運動公園 de ときめきツアー

本町の観光PRと男女の出会いをサポートする丹波自然運動公園 de ときめきツアーが九月二十三日、丹波自然運動公園で開催。四十人の男女が新たな出会いと町の魅力を体験するために参加しました。

午前中は、摘み菜を伝える会

の斉藤喜代子さんと社ひとみさんの指導のもと野草の採取と公園周辺を散策。刈り取り間近のあつぱれたんぼの見学なども行いました。

イベントが終わる頃には、昼食やアトラクションなどで親しくなった男女が連絡先などを記したメッセージカードを交換していました。



協力して昼食の準備をする参加者(丹波自然運動公園・曾根)

わたしたちの町

人口
16,025(-11)
男
7,566(-8)
女
8,459(-6)
世帯数
6,478(+6)
10月1日現在()は前月比

義援金などの受付状況

東日本大震災への支援として取り組んでいる「義援金」と、友好町・福島県双葉町への「復興支援募金」の受付状況をお知らせします。

受付金額
義援金
復興支援募金
9,026,898円
5,809,562円

*平成25年9月30日現在

寄附ありがとうございました

ふるさと納税制度により、森脇和也さんから「未来をひらく人を育てるまちづくり」に役立ててください」と、五千万円の寄附をいただきました。ありがとうございました。

職員の配置

(敬称略)

■退職(八月三十一日付)

片山亜紀

(国保京丹波町病院看護師)

■異動(九月一日付)

水口さき子

(丹波学校給食センター調理員)

■新規採用(十月一日付)

田中美由紀

(国保京丹波町病院看護師)

秋の丹波路を駆け抜ける 「2013京都丹波ロードレース」 を開催します



京丹波町の秋の一大イベントとして毎年開催される「京都丹波ロードレース」。大会当日には約4,000人のランナーが集い、鮮やかに紅葉した景色を眺めながら丹波路を駆け抜けますので、コース沿いからのあたたかい声援などにご協力いただきますようお願いします。

また、発着点である丹波自然運動公園では、来園される皆さんに京丹波の秋を存分に楽しんでいただけるよう「うまいもの市」や「菊花展」なども開催されます。ご家族や友人などお誘い合わせで来園いただき、深まりゆく京丹波の秋を満喫してください。

日時

11月3日(日・祝) ※雨天決行

[選手受付] 午前8時30分～10時

[開 始 式] 午前10時～

[スタート] <3km> 午前10時20分

<5km> 午前10時40分

<10km> 午前10時50分

<ハーフ> 午前11時

発着点

丹波自然運動公園

主 催

京丹波町、南丹市陸上競技協会、

京丹波町体育協会、京都府立丹波自然運動公園

うまいもの市・菊花展

恒例の「うまいもの市」では、地元で採れた農産物や特産品をはじめ、食の宝庫「京丹波」を満喫できる、旬の食材をふんだんに使った料理などを販売。「菊花展」は10月20日(日)～11月4日(月・祝)まで開催し、菊愛好家が丹精込めて育てたさまざまな種類の菊を展示します。

開催時間 午前10時～午後2時

開催場所 丹波自然運動公園中央広場



9月15日から16日にかけて、本町に多大な被害をもたらした台風18号。編集子も消防団員の一人として活動し、その間に農地が水につかる被害にあいました。多くの方が、多かれ少なかれ被害にあわれたのではないのでしょうか。

甚大な被害にあわれた方にお見舞い申し上げますとともに、自らの被害の復旧に向けてがんばりたいと思っています。(T)

編集後記

京丹波町のシンボル

【町の鳥】
うぐいす



【町の木】
イチョウ



【町の花】
つつじ

